

日高・胆振・十勝  
**食(素材)**

大地の恵みと海の幸を味わおう。  
各地域の豊富な食材を紹介。

日高・胆振・十勝  
**食(料理)**

素材から生み出される多彩な料理やご当地料理の数々。  
味わい豊かなメニューをご賞味あれ。

**日高 Hidaka**

**胆振 Iburi**

**十勝 Tokachi**

**日高 Hidaka**

**胆振 Iburi**

**十勝 Tokachi**

**真つぶ**  
「日高の真つぶ」は、正式名でエゾボラというツブ貝です。エゾボラは、数多くあるツブ貝の種類の中で、最も大きく肉が厚い。エゾボラは、大きく立派な殻を持ち、特に刺身で食べると味や食感がとても優れる日高を代表する貝です。エゾボラの最大の特徴は、殻がゴツゴツとしており、縦にヒビの突起が多数ついていることです。

※9P・20Pのコースをご参照下さい。

**ホッキ貝**  
ホッキ貝の名前はアイヌ語に由来し、漢字の「北寄貝」は当て字といわれています。北海道で採れる「北」に寄った貝であることから北寄貝と名付けたとの説もあります。タウリンや、カリウム、マグネシウム、鉄といったミネラル成分が豊富に含まれていて、様々な料理でその味を楽しめます。

※9Pのコースをご参照下さい。

**パファンウ**  
エゾパファンウ、九州のパファンウと大差がなく見分けられるは至難。縁が短く、芝生を思わせるかのごく青色、中の生殖葉は色が濃くオレンジ色。2〜6月が旬な時期として食べられます。

※10Pのコースをご参照下さい。

**ししゃも**  
北海道の本ししゃもの漁期は、10〜11月半ばまでです。約1ヵ月半という短い漁期ですが、本ししゃもはとても繊細な魚で日々が揚げられる魚体の状態と同じものばかり。漁期後半に水揚げされるメスのお腹の卵は完熟となりブリヂナイとした食感と旨みを楽しむことができます。

※9Pのコースをご参照下さい。

**昆布**  
日高昆布を一言で宣伝すると、「出汁によし、食やよし」です。ミツシコンブは、成長した状態で、長さ2〜7メートル、幅7〜15センチで緑色を帯びた黒褐色。ミネラルが豊富で、ヨウ素もすば抜けが多く、食物繊維も豊富に含まれています。

※9Pのコースをご参照下さい。

**毛ガニ**  
北海道の特産品として欠かさないのが毛ガニ。10月〜12月太平洋沖で6月中旬〜9月までの時期に獲れる毛ガニは身がひょろりと詰まっていて美味しいと評判です。獲れたてを一緒にゆで上げたポルゴニは胆振管内自慢の味です。

※9Pのコースをご参照下さい。

**スルメイカ**  
日高沖のイカ漁は、朝7時に港を出漁し、真つ星間の明るい時間帯に漁をし、自らが作る稚連に売っていく。道産「イカ」です。そのため、日高では夕食に、獲りたての身がまだ遠くまでイカを味わうことができます。

※9Pのコースをご参照下さい。

**牛肉**  
現在は全道でも有数の生産を誇り、成長に適した気候と優れた環境、飼育技術が全道に誇れるを生み出し、そのおいしさは肉販店にも劣らないとの評価を得た「白老牛」や「肥育素牛」として高い評価を得て、市場で一目あたりの平均販売単価も他の市町村より高値取引されている「むかわ和牛」などがあります。

※11Pのコースをご参照下さい。

**牛肉**  
日高地方には、「ひらとり和牛」「みつし和牛」「たけりも短角和牛」といったブランド牛肉があり、平取和牛は肉の旨みが凝縮されおいしい牛肉。みつし和牛は寒まれた環境の中で、美味しさと新鮮さを取り入れた食肉心を込めて育てた和牛です。それも短角和牛は、寒さに強く、放牧に適し、子育てが上手く、いわゆる高肉率の和牛とは違い、低脂肪で良質な赤身肉です。肉の味を決めるアミノ酸が多いのが特徴です。

※9Pのコースをご参照下さい。

**メロン**  
むかわ町種別地区の初夏の強い日差しと夜の涼しさとの温度差が「べつこ」の熟成を助け、糖度の高い、甘くて柔らかい実が出来ます。高糖を誇つた本物の種に種が交配して育てられています。他にも、安野町の豊かな自然と、最上級土壌作りに有機肥料を基本に、寒暖の差と適切な温度管理により生み出された爽やかな甘さのアサヒメロンがあります。

※11Pのコースをご参照下さい。

**トマト**  
出荷量全道一誇る平取産のトマト。ゴッパの恋。桃太郎という種類で甘みに富み、日持ちが長く病害虫防除の回数が少ない安心安全トマトです。このトマトを使用した製品には、醤油やミートソースなど豊富な種類があります。

※17Pのコースをご参照下さい。

**いちご**  
ブルーベリーの外観の甘みと酸味が絶妙なパルフェで、洋菓子用、生食用など色々な食べ方があります。品種によって食べられる時期が違うので、1年を通して味わえる果物です。

※15P・16Pのコースをご参照下さい。

**十勝川西長いも**  
平成18年11月「地域団体商標」制度による第1号の登録、HACCP認証も取得しました。北海道十勝の肥沃な大地で育った「十勝川西長いも」は昼夜の寒暖差がきめ細かく育った肉質と粘りのある長いもを育ててくれます。春に種を植えて秋に収穫する秋植えと、長いもを土の中で越冬させ翌年の春に収穫する「春掘り」があり、それらを周年で全国各地に出荷しています。長いもは、消化吸収に優れた滋養強壮や夏バテ予防・脳卒中や高血圧予防効果があります。

※9Pのコースをご参照下さい。

**じゃがいも**  
北海道十勝地方はじゃがいもの代表産地として有名です。豊富な種類のイモが生産されていて、食用で丸いものやポテトチップス用など30種類以上の高糖質が作られ、7月頃に白、赤、紫などの色見豊かな花を咲かせ、収穫は9月頃です。ジャガバターや各市町村でとれたイモから出来るオリジナルのポテトチップスなどがあります。

※9Pのコースをご参照下さい。

**スイートコーン**  
スイートコーンは種子が若く、乳液を分泌し、甘く柔らかく、水分が多い。乳熟後期の未成熟段階で収穫したものです。北海道を代表する農作物の一つで、非営利のスイートコーンは平成18年度の収穫量が9,070tで日本一を誇りました。このスイートコーンでまわおこしをしよう「十勝芽室コーン炒飯」という新メニューが生まれまじました。

※9Pのコースをご参照下さい。

**豆**  
十勝地方の気候は寒暖の差が大きく夏は冷涼で冬は降雪が少なく、豆には適した土地が、豆の一大産地と良質なことで有名な産地です。また、新たなグルメ「十勝おびひろ枝豆サラダ」を考案し、十勝産100%の小豆で作った「パスダ」をベースに具材の豆・豚肉・野菜もオール十勝産で、そのレシピも細かく定義があります。

※9Pのコースをご参照下さい。

**牛乳**  
酪農王十勝が生み出す牛乳。拡大した大産地と酪農された牛から生食用など色々な食べ方があります。品種によって食べられる時期が違うので、1年を通して味わえる果物です。

※15P・16Pのコースをご参照下さい。

**つぶ料理**  
つぶ料理には、お刺身・つぶ串、つぼ焼き、佃煮、つぶ飯などがあります。つぶ串は、つぶを串に刺して焼くのが特徴です。つぶ飯は、つぶを炊き込みご飯にするのが特徴です。つぶ料理は、日高の代表的な料理です。

※9Pのコースをご参照下さい。

**牛肉料理**  
牛肉料理は、ハンバーグやステーキ、しゃぶしゃぶ、すき焼き、コロコロなど、さまざまな食べ方があります。日高のブランド牛を使った料理を提供しています。お肉もこだわりの肉で是非お試しください。

※9Pのコースをご参照下さい。

**ウニ丼**  
ウニと言えば、夏のイメージがありますが、日高地方では春が旬です。日高昆布を巻いて作った「ウニ丼」は、甘みが強いのが特徴です。初夏の産卵を迎えたウニは身が良く、ふっくら焼き上げたウニ丼は絶品です。

※9Pのコースをご参照下さい。

**ニシバの恋人ランチ**  
「ひらとり和牛」「平取黒豚」「ひらとり(熊太郎)トマト」「平取産のお米や旬の野菜」を使用したご当地グルメです。

※9Pのコースをご参照下さい。

**桜ロコモコ**  
三石和牛とホエー豚を使用したハンバーグや日高昆布、新ひだか産の野菜や卵を使用したご当地グルメです。

※9Pのコースをご参照下さい。

**ホッキ料理**  
ホッキ料理には、ホッキコロッケやホッキ串揚げ、ラーメンや寿司、ホッキカレーや「ホッキ炙り飯」といったご当地グルメなど様々な料理があります。

※9Pのコースをご参照下さい。

**ししゃも料理**  
ししゃも料理には、焼きししゃも、海胆、ししゃも丼、天ぷら、ししゃもの珍味などがあります。

※9Pのコースをご参照下さい。

**白老バーガー&ベークブル**  
「白老バーガー&ベークブル」は、白老牛・SPF豚・虎杖炭焼たこ、たまご、焼、ホエー豚など白老産の地元食材を主要食材として、道産小麦で作られたパンを合わせたバーガーには、野菜などの副産品は全北海道産を使用しています。

※9Pのコースをご参照下さい。

**室蘭やきとり**  
全国的にやきとりというと、「鶏肉」と「長ねぎ」を想像する人が多いと思います。しかし、室蘭のやきとりでは、使う食材は「たまねぎ」が「洋がら」です。同じ北海道内でも、このスタイルが確立されているのは室蘭地方だけ。この3つの組み合わせが、室蘭やきとりの特徴です。

※9Pのコースをご参照下さい。

**室蘭カレーラーメン**  
日本人の好きな食べ物ランキングの上位に入るラーメンとカレーを絶妙に合わせた「カレーラーメン」。室蘭は、地産にある約50のラーメン店のうち、6割のお店でカレーラーメンを提供している道内一のカレーラーメン王国です。このおいしさを、札幌の「みそ」、函館の「しお」、旭川の「しょうゆ」に続く北海道第4位の味として、全道全館に発信しようとして取り組んでいます。

※9Pのコースをご参照下さい。

**鰻丼**  
帯広名物といったらやっぱり鰻丼!市内には多くの鰻丼専門店があり、ラーメン店や蕎麦屋、居酒屋などでも提供しています。

※9Pのコースをご参照下さい。

**中華ちらし**  
「帯広の職人の限った料理が元となって定着した帯広のご当地グルメ。市内の中華料理店、レストランなどで食べられる事ができ、帯広の隠れた庶民の味です。

※9Pのコースをご参照下さい。

**スイーツ**  
「お菓子の街」帯広で、スイーツ店めぐりにはスイーツの1つ、地元で採れる良質な原材料から作られる美味しいスイーツは是非ご堪能下さい。

※9Pのコースをご参照下さい。

**新・ご当地グルメ**  
**十勝芽室コーン炒飯**  
スイートコーン産日本一のまち「十勝の芽室」を広く世の中に知ってもらいたいと開発した、芽室で作ったスイートコーンをたっぷり使った「バター一味の炒飯」。

※9Pのコースをご参照下さい。

**十勝おびひろ枝豆サラダ**  
小麦王国十勝らしく「小麦100%で作った平打ちの生パスタ」と十勝産枝豆を組み合わせたヘルシーなサラダ。

※9Pのコースをご参照下さい。

**十勝清水牛玉ステーキ丼**  
牛玉ステーキ丼と十勝産の野菜や卵を使用したご当地グルメです。

※9Pのコースをご参照下さい。